

未 来 の 光

学校 HP <http://www.kawanishi-hyg.ed.jp/tadahipo/>

学校再開

本日より、通常運営に向けて、段階を踏んだ再開となります。子どもたちが、スムーズにかつ無理なく学校生活に慣れていくよう、教職員一同、取り組んでまいります。ご家庭におかれましては、ご理解ご協力をいただきますとともに、何かお気づきの点がありましたら、学校までお声をお届けください。

学校に、子どもたちの声が戻ってきたことについては純粋にうれしいです。しかし、感染拡大防止の取り組みは長期化するものと思われまます。「学校の新しい生活様式」として、「マスク着用」「手洗いの励行」「3密を避ける」については徹底しなければならないと認識しています。

マスク・ハンカチの毎日のご準備について、よろしくお願いいたします。

教育課程の見直し

「4・5月の臨時休業等により、通常の授業日数が不足するのでは?」「今年中に学習すべき内容はすべて終わるの?」など、ご心配も多いかと存じます。

本校といたしましては、本年度予定していた教育課程については本年度内に実施すべく、各教科等の学習に必要な授業時数を確保してまいります。一方で、学校行事については、精選を図っていく必要があります。

市教育委員会事務局より、その方向性について示されていますので、この方向性をもとに、小学校長会での検討を踏まえ、本校としての考え方を構築し近日中にお知らせいたします。



これまでに、川西市教育委員会事務局より示された、夏季休業日の取り扱いや学校行事等の具体的な方向性は以下の通りです。この方向性を受けて、市内16小学校の校長による小学校長会にて市内で統一すべきもの、学校裁量によるものを整理しています。学校裁量のものについて、現時点での本校としての考え方をお示しします。

学年	行事	※:市教育委員会事務局の方向性 →:本校の取り組み予定
全学年	夏季休業日	※本年度に限り、次の3学期とする。 第1学期 4月 1日(水)から 8月16日(日) 第2学期 8月17日(月)から12月31日(木) 第3学期 1月 1日(金)から 3月31日(水) ※夏季休業日 8月8日(土)から8月16日(日)まで
	運動会	※1学期の運動会は2学期以降へ延期願います。 →校長会として、市内統一で、例年のやり方での運動会は中止すると共通理解しています。学年別に体育科授業参観のような形を基本として検討を進めます。
	音楽会	※中止 →校長会として、市内統一で、例年のやり方での音楽会は中止すると共通理解しています。学年別に音楽科授業参観のような形を基本として検討を進めます。

	芸術鑑賞会	＊中止 →体育館という「密閉」空間に、多数児童が一堂に会することは「密集」「密接」となるため、本年度は中止とします。
	授業参観日	＊現時点において設定は行わないこととします。 →1学期間は設定しません。2学期以降については、実施の方向で調整をしていきたいと考えます。
	校外学習	＊交通機関を使用した校外学習については、現時点においては1学期の実施は中止とします。 →1学期間は交通機関を使用した校外学習を設定しません。
第1学年	入学式	＊儀式的行事として入学式の実施は行わないこととします。 →多数が一堂に会することの危険は否めませんが、何らかの形で一年生を歓迎する気持ちを伝える機会は実施したいと考え、計画中です。
第3学年	環境体験学習	＊基本的に1回の活動とします。 →例年3回のプログラムですが、内容・方法の精選を行い、1回に集約します。
	庁舎見学	＊中止とします。 →市役所には出向かず、学習できる方法を模索します。
第4学年	里山体験学習	＊中止とします →「里山」には出向かず、学習できる方法を模索します。
第5学年	自然学校	＊2学期以降において2日間の実施とします。 →予定では1学期でしたが、2学期以降に実施時期をずらします。校長会として市内統一で、例年のやり方での自然学校ではなく、「泊を伴わない2日間」の形で共通理解しています。本校としても、創意工夫を凝らし計画します。
第6学年	修学旅行	＊市教育委員会と校長会で協議中です。 →校長会としては「2学期以降」「ヒロシマ」「泊を伴う」形で実施したいと共通理解していますが、通常の学校生活に戻り、一般社会が泊を認める状況になることが前提と考えます。

これらの行事だけではなく、各教科学習等においても、コロナウイルス感染防止対策を講じなければなりません。文部科学省「学校の新しい生活様式(2020.5.22ver.1)」によれば、例えば、「近距離で対面形式となるグループワーク」、「近距離で一斉に大きな声で話す活動」、「理科における近距離で活動する実験や観察」、「音楽科における近距離で行う合唱及びリコーダーや鍵盤ハーモニカ等の管楽器演奏」、「図画工作科における共同制作等の表現活動」「家庭科における近距離で活動する調理実習」などについては、しばらくの間、実施せず、感染のリスクを下げていかねばなりません。

このような状況ではありますが、学習活動について、有意義なものとなるよう、できる限りの工夫を凝らして参ります。ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

また、休日においては、「不要不急の外出、お友だちどうしの家庭間の行き来、家族ぐるみの交流による接触は控える」などについても、ご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。



『出典:首相官邸 HP より』